



はじめに（共創推進課長 向田より）

市民と一緒に企画づくりから当日の運営まで、新施設の開館という記念イベントを実行委員会を実施できたことは、茨木市でも初めての出来事だったと思います。おにクルらしさが出ていて、とても価値のあることでした。今日のふりかえり会も実行委員会の皆さんと一緒に楽しみたいと思います。

オープニングイベントのふりかえり

実行委員会のメンバーは自分たちのプログラムで大忙しだったため、オープニングイベント当日の様子、他の部会のプログラムを見られなかった方がほとんどでした。ふりかえり会では、当日の様子がわかる動画を視聴したり、各部会からの写真を交えた報告を聞きながら、感想を共有しました。

打ち上げ

おにクル7階の会議室を会場に、実行委員会メンバーで打ち上げを開催しました。おいしいお料理や飲み物を囲んで楽しい時間になりました。



●参加者数

24名

●プログラム

- ① はじめに
- ② 前回の振り返り
- ③ オープニングイベントの振り返り
- ④ おわりに

実行委員会打ち上げ

4部会からの報告

オープニングセレモニー部会

約130人のテープカット参加者にスムーズに並んでもらうため、前日からイスを並べました。当日、メンバーは朝6時半には集合、準備は大変でしたが、参加者は時間通りにスタンバイできました。しかし、念のため多めに用意していたにも関わらずテープが足りなくなる事態が発生。予備のテープを使って乗り切りました。テープカットと同時に、しゃぼん玉を飛ばす演出も、工夫して作った道具できれいに飛ばすことができました。その後は、カット後のテープを使ったワークショップも開催し、たくさんの方に参加いただきました。

プログラムコーディネート部会

セレモニー終了と同時に、おにクル広場では5つのステージで20のプログラムを開催しました。ステージによって異なる観客と出演者の距離感や、音楽系の企画の音の反響など、実際に使ってみてわかったことがたくさんありました。Locaco Projectさんの屋台で統一感のある空間をつくることができた活動紹介ブースでは、来場者と直接話ができて、次の活動につながった事例もありました。鬼教官によるおにクル教習所では50枚の免許証を発行、参加した子どもたちからたくさん笑顔をもらいました。

コンシェルジュ部会

午前中は野外のツアーを中心に実施しました。風船やエコバッグなど記念品をもらいに行くツアーを急遽開催したり、クイズを出すツアーも企画して、上層階に行けなくても楽しめるようにしました。午後は声掛けをしながら、親子で回れるツアーをはじめ、混んできると2組合同で図書館を回るツアーや、各階の見晴らしをチェックするツアーなどを開催。大体28組112名ぐらいを案内しました。1階と7階では使い方を募集するブースを用意し、約250件の使い方アイデアをいただくことができました。

情報発信部会

オープニングの3週間前に「こどいち」のプログラムに参加し、子どもたちと缶バッジをつくりながら、おにクルが開館することをPRしました。他にも開館までの間にX(旧Twitter)やインスタ、Facebookで市民目線でくすっと笑える情報を発信。当日は、実行委員会メンバーの様子を取材したり、IBALAB@広場ではおにクル来場者の感想を聞くブースを運営しました。テープカットに参加した親子や、ステージに参加した子どもたちから「楽しかった!」とお声をもらいました。また、おにクル非公式ソング&ダンスもお披露目しました!



▲約130人によるテープカットの様子



▲ステージプログラムの様子



▲ツアー受付ブースの様子



▲おにクル非公式ソング&ダンスお披露目の様子

おにクルオープニングイベント実行委員会

平成27年に市民会館が閉館してから、その後の検討についてこれまでに延べ2,217人の市民のみなさんに関わっていただきオープンしたおにクル。その集大成として、オープニングを盛り上げる市民有志の「おにクルオープニングイベント実行委員会」が立ち上がりました。オープニング当日をみなさんと一緒に楽しめたらとさまざまなプログラムを開催しました。

テープカット

0歳から106歳まで全ての世代を目指して公募し、抽選等で選ばれた126名の市民によるテープカットセレモニー。企画に賛同いただいた方々からの寄付で集めた布をリサイクルならぬ「アップサイクル」し、テープとして使用しました。テープや参加者がつけるコスチュームも全て手づくり。企画・制作までみんなでつくるセレモニーになりました。



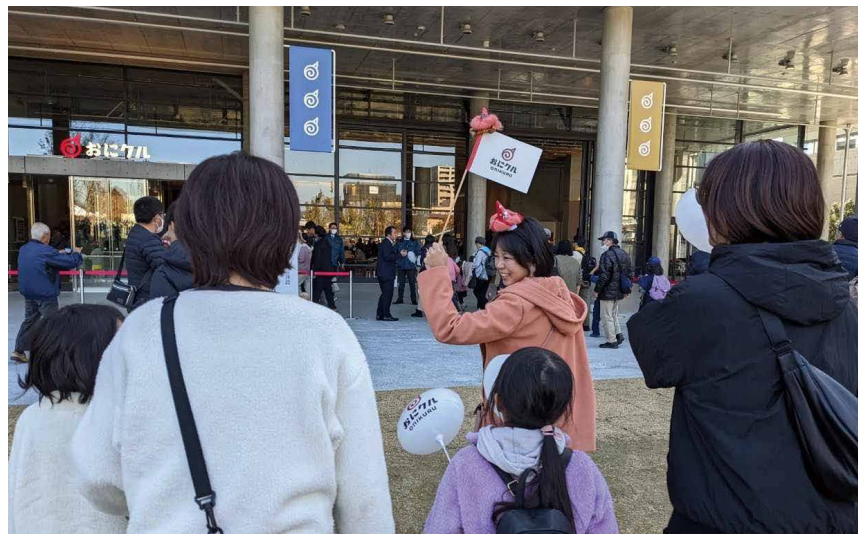
テープを使った「わくわくの花を咲かせよう！」ワークショップ

テープカットでカットしたテープ(布)を使い、おにクルに掲示するアート作品に仕上げました。



おにクルツアー

市民ならではの目線で行うおにクル館内外のツアー企画。メンバーによってイチオシポイントはさまざま。「このフロアについて詳しく知りたい」が叶うツアーになりました。



これまでにIBALAB@広場や茨木市内で活躍されてきた市民団体を中心に、19団体が大小5つのステージでパフォーマンスを披露しました。

ステージプログラム



市民活動団体の展示

茨木市内で、まちを盛り上げたり人の生活に寄り添った支援をしていたり、さまざまな活動をされている市民団体の紹介を、屋台を使って展示しました。

おにクルプレス

SNSを使って、おにクルができるまでをおもしろおかしく発信。オープニング当日はみなさんがおにクルを楽しんでいる様子を取材しました。



おにクル教習所

IBALAB@広場に「おにクル教習所」が登場しました。教習所では、おにクルにちなんだクイズにチャレンジ。クイズに答えると自分だけの「おにクル免許証」が取得できるとあって、子どもたちでにぎわいました。